

避難確保計画

対象災害：水害（洪水 雨水出水 高潮 津波）

【施設名： 親愛保育園】

2020 年 10 月 作成

基本情報

基本情報

計画の名称 避難確保計画

対象災害 ☒ 洪水 ☒ 雨水出水 ☒ 高潮 ☒ 津波

作成年月 2020 年 10 月

自衛水防組織設置の有無 ☐ 有 ☒ 無

添付ファイル



youhai10839_親愛保育園.pdf 3.3MB

施設情報



施設名称	親愛保育園		
事業所番号 1			
事業所番号 2			
事業所番号 3			
事業所番号 4			
事業所番号 5			
運営主体	民間施設		
所在地	 港区本宮町3丁目18		
行政区	港区		
学区	成章		
担当者	加藤 翔子		
電話番号		主メール	shinnai@lily.ocn.ne.jp
補助メール			
施設特性 1	学校 幼保連携型認定こども園		
施設特性 2			
施設特性 3			
施設特性 4			
施設特性 5			
洪水	0.5～3.0m未満	雨水出水	0.5～3.0m未満
高潮	3.0～5.0m未満	津波	0.5～3.0m未満
土砂災害	対象外		
家屋倒壊等氾濫想定区域内の有無 <input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無			
土砂災害（特別）警戒区域における種別 <input type="checkbox"/> 土石流 <input type="checkbox"/> 急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）			
地域防災計画	記載日	H29.6	削除日

計画概要

計画の目的

[記入例](#)

この計画は、水防法第15条の3第1項に基づくものであり、本施設の利用者の洪水時の円滑かつ迅速な避難の確保を図ることを目的とする。

この計画は、津波防災地域づくりに関する法律第71条の第1項に基づくものであり、本施設の利用者の津波の発生時の円滑かつ迅速な避難の確保を図ることを目的とする。

関連法 水防法、津波防災地域づくりに関する法律

施設の概要

利用形態 ☒ 通所 ☐ 入所（長期） ☐ 入所（短期） 建物の階数 2 階

施設の人数

平日				休日				
	幼児・児童・生徒		職員		幼児・児童・生徒		職員	
昼間	約	250人	約	40人	約	15人	約	4人
夜間	約	0人	約	0人	約	15人	約	4人

施設が有する災害リスク

施設において想定されている災害の種別や災害の大きさ等を記載しましょう。

水害（洪水、雨水出水、高潮、津波）

洪水浸水想定区域 (洪水)	<input type="radio"/> 該当なし <input checked="" type="radio"/> 該当	最大浸水深	0.5～3.0m未満
		浸水継続時間	対象外
		家屋倒壊等氾濫想定区域の該当の有無	
		<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当	

雨水出水浸水想定区域（雨水出水）	<input type="radio"/> 該当なし	最大浸水深	0.5～3.0m未満
	<input checked="" type="radio"/> 該当	浸水継続時間	対象外
高潮浸水想定区域（高潮）	<input type="radio"/> 該当なし	最大浸水深	3.0～5.0m未満
	<input checked="" type="radio"/> 該当	浸水継続時間	対象外
津波災害警戒区域（津波）	<input type="radio"/> 該当なし	基準水位	0.5～3.0m未満
	<input checked="" type="radio"/> 該当	津波到達時間	対象外

土砂災害

土砂災害特別警戒区域、土砂災害警戒区域	<input checked="" type="radio"/> 該当なし	<input type="checkbox"/> 急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）
	<input type="radio"/> 該当	<input type="checkbox"/> 土石流

河川詳細

対象河川	該当有無	最大浸水深	家屋倒壊等氾濫想定区域の該当の有無
庄内川	<input type="radio"/> 該当なし <input checked="" type="radio"/> 該当	0.5～3.0m未満	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当
矢田川（国管理）	<input type="radio"/> 該当なし <input checked="" type="radio"/> 該当	0.5～3.0m未満	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当
木曽川	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当	対象外	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当
新川	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当	対象外	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当
天白川	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当	対象外	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当
日光川	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当	対象外	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当
山崎川	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当	対象外	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当
扇川	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当	対象外	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当
蟹江川	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当	対象外	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当
福田川	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当	対象外	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当

大山川	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当	対象外	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当
八田川	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当	対象外	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当
五条川	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当	対象外	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当
香流川	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当	対象外	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当
矢田川（県管理）	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当	対象外	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当
内津川	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当	対象外	<input checked="" type="radio"/> 該当なし <input type="radio"/> 該当

計画の報告

計画を作成又は必要に応じて見直し・修正をしたときは、遅滞なく、当該計画を市町村長へ報告する。

計画の見直し

避難訓練の結果や社会情勢の変化に伴い、定期的に見直すものとする。

防災体制

防災体制【洪水】

記入例

防災体制確立時の組織構成と役割分担

レベル	総括指揮者 全体を指揮	情報連絡班 情報収集や伝達	避難誘導班 利用者の避難支援	装備品等準備班 設備や装備品等の点検・準備
	責任者 加藤陽子	責任者 加藤翔子	責任者 加藤翔子	責任者 加藤翔子
警戒レベル 1 ↓ 災害への心構えを高める段階	人数 1名	人数 1名	人数 1名	人数 1名
	状況把握、指揮 体制確立の判断 事前休業の判断	<ul style="list-style-type: none">気象情報等収集施設職員への情報伝達	<ul style="list-style-type: none">避難誘導体制の確認避難ルートの確認	<ul style="list-style-type: none">避難に必要な設備や装備品、備蓄品、避難先への持ち出し品等を点検し準備
警戒レベル 2 ↓ 注意体制	人数 1名	人数 1名	人数 1名	人数 1名
	<ul style="list-style-type: none">状況把握、指揮施設職員等招集避難開始判断	<ul style="list-style-type: none">気象情報、水位情報、避難情報、避難先情報等の収集施設職員や避難支援協力者へ連絡	<ul style="list-style-type: none">避難誘導体制の確認避難ルートの確認避難誘導開始	<ul style="list-style-type: none">避難に必要な設備や装備品、備蓄品、避難先への持ち出し品等を点検し準備移動用車両の手配
警戒レベル 3 ↓ 警戒体制	人数 1名	人数 1名	人数 1名	人数 1名
	<ul style="list-style-type: none">状況把握、指揮避難開始判断	<ul style="list-style-type: none">気象情報、水位情報、避難情報等の収集保護者への事前連絡市町村等への連絡	<ul style="list-style-type: none">使用する資器材の準備避難誘導開始	<ul style="list-style-type: none">要配慮者等の装備品の装着移動用車両の確保避難先への持ち出し品等を運搬
警戒レベル 4	人数 1名	人数 1名	人数 1名	人数 1名

↓ 非常体制	<ul style="list-style-type: none">状況把握、指揮避難先での利用者支援の監督緊急安全確保の判断	<ul style="list-style-type: none">市町村等への連絡施設職員への情報伝達	<ul style="list-style-type: none">避難完了の確認避難先での利用者支援緊急安全確保の誘導	<ul style="list-style-type: none">避難先での持ち出し品等の管理
-----------	--	---	--	--

警戒レベル1 ↓ 災害への心構えを高める段階	警戒級の可能性(大雨警報または暴風警報)「中」または「高」が発表された場合 台風の接近が予想されている場合
警戒レベル2 ↓ 注意体制	<ul style="list-style-type: none">名古屋市に大雨・洪水警報（レベル3相当）の発表庄内川氾濫注意情報（レベル2相当）矢田川氾濫注意情報（レベル2相当）
警戒レベル3 ↓ 警戒体制	<ul style="list-style-type: none">成章学区に避難準備・高齢者等避難開始（レベル3）の発令庄内川氾濫警戒情報（レベル3相当）矢田川氾濫警戒情報（レベル3相当）
警戒レベル4 ↓ 非常体制	<ul style="list-style-type: none">成章学区に避難勧告、避難指示（緊急）（レベル4）、災害発生情報（レベル5）の発令名古屋市に大雨特別警報（レベル5相当）の発表庄内川氾濫危険情報（レベル4相当）、庄内川氾濫発生情報（レベル5相当）矢田川氾濫危険情報（レベル4相当）、矢田川氾濫発生情報（レベル5相当）

事前休業の判断について

早期注意情報(警戒級の可能性)が発表されている場合や大型台風の接近が予測されている場合、または公共交通機関の計画的な運休が予定されている場合、翌日の通所部門は臨時休業となります。さらに、当日の午前6時までに名古屋市に暴風警報が発令されている場合も、通所部門は午前中は臨時休業となります。また午前11時までに名古屋市に暴風警報が発令されている場合も、通所部門は臨時休業となります。

事前休業の判断基準となる防災気象情報等

高齢者等避難
暴風警報又は特別警報
大雨警報又は特別警報
洪水警報

開業時間と利用者の通所にかかる時間を考慮して、休業の判断をする。

防災体制【雨水出水】

記入例

防災体制確立時の組織構成と役割分担

レベル	総括指揮者 全体を指揮	情報連絡班 情報収集や伝達	避難誘導班 利用者の避難支援	装備品等準備班 設備や装備品等の点検・準備
	責任者 加藤陽子	責任者 加藤翔子	責任者 加藤翔子	責任者 加藤翔子
警戒レベル 1 ↓ 災害への心構えを高める段階	人数 1名	人数 1名	人数 1名	人数 1名
	状況把握、指揮 体制確立の判断 事前休業の判断	<ul style="list-style-type: none">気象情報等収集施設職員への情報伝達	<ul style="list-style-type: none">避難誘導体制の確認避難ルートの確認	<ul style="list-style-type: none">避難に必要な設備や装備品、備蓄品、避難先への持ち出し品等を点検し準備
警戒レベル 2 ↓ 注意体制	人数 1名	人数 1名	人数 1名	人数 1名
	<ul style="list-style-type: none">状況把握、指揮施設職員等招集避難開始判断	<ul style="list-style-type: none">気象情報、水位情報、避難情報、避難先情報等の収集施設職員や避難支援協力者へ連絡	<ul style="list-style-type: none">避難誘導体制の確認避難ルートの確認避難誘導開始	<ul style="list-style-type: none">避難に必要な設備や装備品、備蓄品、避難先への持ち出し品等を点検し準備移動用車両の手配
警戒レベル 3 ↓ 警戒体制	人数 1名	人数 1名	人数 1名	人数 1名
	<ul style="list-style-type: none">状況把握、指揮避難開始判断	<ul style="list-style-type: none">気象情報、水位情報、避難情報等の収集保護者への事前連絡市町村等への連絡	<ul style="list-style-type: none">使用する資器材の準備避難誘導開始	<ul style="list-style-type: none">要配慮者等の装備品の装着移動用車両の確保避難先への持ち出し品等を運搬
警戒レベル 4 ↓ 非常体制	人数 1名	人数 1名	人数 1名	人数 1名
	<ul style="list-style-type: none">状況把握、指揮 避難先での利用者支援の監督緊急安全確保の判断	<ul style="list-style-type: none">市町村等への連絡施設職員への情報伝達	<ul style="list-style-type: none">避難完了の確認避難先での利用者支援緊急安全確保の誘導	<ul style="list-style-type: none">避難先での持ち出し品等の管理

警戒レベル1 ↓ 災害への心構え を高める段階	<ul style="list-style-type: none">警戒級の可能性（大雨警報または暴風警報）「中」または「高」が発表された場合台風の接近が予想されている場合
警戒レベル2 ↓ 注意体制	<ul style="list-style-type: none">大雨または洪水注意報が発表された場合庄内川・矢田川に氾濫注意情報が発表された場合
警戒レベル3 ↓ 警戒体制	<ul style="list-style-type: none">高齢者等避難が発令された場合大雨または洪水警報が発表された場合庄内川・矢田川に氾濫警戒情報が発表された場合
警戒レベル4 ↓ 非常体制	<ul style="list-style-type: none">避難指示が発令された場合庄内川・矢田川に氾濫危険情報が発表された場合雨水出水氾濫危険情報が発表された場合

事前休業の判断について

早期注意情報(警戒級の可能性)が発表されている場合や大型台風の接近が予想される場合、または公共交通機関の計画的な運休が予定されている場合、翌日の通所部門は臨時休業となります。さらに、当日の午前6時までに名古屋市に暴風警報が発令されている場合、通所部門は午前中は臨時休業となります。また、午前11時までに名古屋市に暴風警報が発令されている場合も、通所部門は臨時休業となります。

事前休業の判断基準となる防災気象情報等

高齢者等避難
暴風警報又は特別警報
大雨警報又は特別警報
洪水警報

開業時間と利用者の通所にかかる時間を考慮して、休業の判断をする。

防災体制【高潮】

記入例

防災体制確立時の組織構成と役割分担				
レベル	総括指揮者 全体を指揮	情報連絡班 情報収集や伝達	避難誘導班 利用者の避難支援	装備品等準備班 設備や装備品等の点検・準備
	責任者 加藤陽子	責任者 加藤翔子	責任者 加藤翔子	責任者 加藤翔子

警戒レベル 1 ↓ 災害への心構えを高める段階	人数 1名	人数 1名	人数 1名	人数 1名
	状況把握、指揮体制確立の判断 事前休業の判断	<ul style="list-style-type: none">気象情報等収集施設職員への情報伝達	<ul style="list-style-type: none">避難誘導体制の確認避難ルートの確認	<ul style="list-style-type: none">避難に必要な設備や装備品、備蓄品、避難先への持ち出し品等を点検し準備
警戒レベル 2 ↓ 注意体制	人数 1名	人数 1名	人数 1名	人数 1名
	<ul style="list-style-type: none">状況把握、指揮施設職員等招集避難開始判断	<ul style="list-style-type: none">気象情報、水位情報、避難情報、避難先情報等の収集施設職員や避難支援協力者へ連絡	<ul style="list-style-type: none">避難誘導体制の確認避難ルートの確認避難誘導開始	<ul style="list-style-type: none">避難に必要な設備や装備品、備蓄品、避難先への持ち出し品等を点検し準備移動用車両の手配
警戒レベル 3 ↓ 警戒体制	人数 1名	人数 1名	人数 1名	人数 1名
	<ul style="list-style-type: none">状況把握、指揮避難開始判断	<ul style="list-style-type: none">気象情報、水位情報、避難情報等の収集保護者への事前連絡市町村等への連絡	<ul style="list-style-type: none">使用する資器材の準備避難誘導開始	<ul style="list-style-type: none">要配慮者等の装備品の装着移動用車両の確保避難先への持ち出し品等を運搬
警戒レベル 4 ↓ 非常体制	人数 1名	人数 1名	人数 1名	人数 1名
	<ul style="list-style-type: none">状況把握、指揮避難先での利用者支援の監督緊急安全確保の判断	<ul style="list-style-type: none">市町村等への連絡施設職員への情報伝達	<ul style="list-style-type: none">避難完了の確認避難先での利用者支援緊急安全確保の誘導	<ul style="list-style-type: none">避難先での持ち出し品等の管理

警戒レベル1 ↓ 災害への心構えを高める段階	<ul style="list-style-type: none">台風の接近が予想されている場合
警戒レベル2 ↓ 注意体制	<ul style="list-style-type: none">高潮注意報（警報級に切り替える可能性に言及されていないもの）が発表された場合

警戒レベル3 ↓ 警戒体制	<ul style="list-style-type: none">高齢者等避難が発令された場合高潮注意報（警報級に切り替える可能性高い）が発表された場合
警戒レベル4 ↓ 非常体制	<ul style="list-style-type: none">避難指示が発令された場合高潮警報または高潮特別警報が発表された場合

事前休業の判断について

大型台風の接近が予想され、かつ公共交通機関の計画的な運休が予定される場合、翌日の通所部門は臨時休業となります。また、当日の午前6時までに名古屋市に暴風警報が発令されている場合、通所部門は午前中は臨時休業となります。同様に、午前11時までに名古屋市に暴風警報が発令されている場合も、通所部門は臨時休業となります。

事前休業の判断基準となる防災気象情報等

高齢者等避難
高潮警報又は特別警報
暴風警報又は特別警報

開業時間と利用者の通所にかかる時間を考慮して、休業の判断をする。

防災体制【津波（到達時間が短い場合）】

記入例

防災体制確立時の組織構成と役割分担

レベル	総括指揮者 全体を指揮	情報連絡班 情報収集や伝達	避難誘導班 利用者の避難支援	装備品等準備班 設備や装備品等の点検・準備
	責任者 加藤陽子	責任者 加藤翔子	責任者 加藤翔子	責任者 加藤翔子
	人数 1名	人数 1名	人数 1名	人数 1名
警戒レベル	<ul style="list-style-type: none">状況把握、指揮施設職員等招集避難開始判断		<ul style="list-style-type: none">避難誘導開始	<ul style="list-style-type: none">要配慮者等の装備品の装着移動用車両の確保避難先への持ち出し品等を運搬

3 ↓ 警戒体制	<ul style="list-style-type: none">気象情報、水位情報、避難情報等の収集施設職員や避難支援協力者へ連絡利用者家族等への連絡市町村等への連絡			
	人数	1名	人数	1名
警戒レベル4 ↓ 非常体制	<ul style="list-style-type: none">状況把握、指揮避難先での利用者支援の監督緊急安全確保の判断			
	人数	1名	人数	1名

警戒レベル3 ↓ 警戒体制	<ul style="list-style-type: none">緊急地震速報伊勢・三河湾に津波注意報の発表施設所在地に避難勧告、避難指示（緊急）の発令伊勢・三河湾に津波警報、津波特別警報（大津波警報）の発表地震に伴う強い揺れ又は長時間ゆっくりとした揺れを感じた場合
---------------------	--

津波は 20cm から 30cm 程度の高さであっても、急で強い流れが生じるため、これに巻き込まれて流されれば、命を脅かされる可能性があることから、大津波警報・津波警報・津波注意報のいずれが発表された場合であっても、危険な地域からの一刻も早い避難行動をとる必要がある。

また、震源が沿岸に近い場合は地震発生から津波来襲までの時間が短いことから、少しでも早く避難する必要があり、津波災害警戒区域等に居るときに強い揺れ（震度 4 程度以上）又は長時間ゆっくりとした揺れを感じた者は、気象庁の津波警報等の発表や市町村からの避難指示の発令を待たずに、自主的かつ速やかに避難行動をとることが必要である。

防災体制【津波（到達時間が長い場合）】

記入例

防災体制確立時の組織構成と役割分担

レベル	総括指揮者 全体を指揮	情報連絡班 情報収集や伝達	避難誘導班 利用者の避難支援	装備品等準備班 設備や装備品等の点検・準備
	責任者 加藤陽子	責任者 加藤翔子	責任者 加藤翔子	責任者 加藤翔子
	人数	1名	人数	1名

警戒レベル 2 ↓ 注意体制	<ul style="list-style-type: none">状況把握、指揮施設職員等招集避難開始判断	<ul style="list-style-type: none">気象情報、水位情報、避難情報、避難先情報等の収集施設職員や避難支援協力者へ連絡	<ul style="list-style-type: none">避難誘導体制の確認避難ルートの確認避難誘導開始	<ul style="list-style-type: none">避難に必要な設備や装備品、備蓄品、避難先への持ち出し品等を点検し準備移動用車両の手配
警戒レベル 3 ↓ 警戒体制	人数 1名	人数 1名	人数 1名	人数 1名
	<ul style="list-style-type: none">状況把握、指揮避難開始判断	<ul style="list-style-type: none">気象情報、水位情報、避難情報等の収集利用者家族等への連絡市町村等への連絡	<ul style="list-style-type: none">避難誘導開始	<ul style="list-style-type: none">要配慮者等の装備品の装着移動用車両の確保避難先への持ち出し品等を運搬
警戒レベル 4 ↓ 非常体制	人数 1名	人数 1名	人数 1名	人数 1名
	<ul style="list-style-type: none">状況把握、指揮避難先での利用者支援の監督緊急安全確保の判断	<ul style="list-style-type: none">市町村等への連絡	<ul style="list-style-type: none">避難完了の確認避難先での利用者支援緊急安全確保の誘導	<ul style="list-style-type: none">避難先での持ち出し品等の管理

警戒レベル2 ↓ 注意体制	<ul style="list-style-type: none">「遠地地震に関する情報」の中で津波の到達予想時刻等の情報が発表された場合
警戒レベル3 ↓ 警戒体制	<ul style="list-style-type: none">高齢者等避難が発令された場合津波注意報、津波警報、大津波警報が発表された場合避難指示が発令された場合

我が国から遠く離れた場所で発生した地震に伴う津波のように到達までに相当の時間があるものについては、気象庁が、津波警報等が発表される前から津波の到達予想時刻等の情報を「遠地地震に関する情報」の中で発表する場合がある。

市町村は、この「遠地地震に関する情報」の後に津波警報等が発表される可能性があることを認識し、津波警報等の発表前であっても、必要に応じて高齢者等避難の発令を検討するものとなっている。

施設利用者の人数や特性等から、施設利用者の避難完了に多くの時間を要する場合には、気象庁の津波警報等の発表や市町村からの避難指示の発令を待たずに、自主的かつ速やかに避難行動をとることが必要である。

情報収集・伝達

情報収集・伝達

記入例

情報収集

収集する主な情報及び収集方法は、以下のとおりとする。

	収集すべき情報	入手先
共通 の 情 報	【防災気象情報（気象庁）】 <ul style="list-style-type: none">早期注意情報（警報級の可能性）	<ul style="list-style-type: none">テレビ、ラジオ気象庁HP防災アプリ、市町村のメール通知サービス等
	【避難情報（市町村）】 <ul style="list-style-type: none">警戒レベル3 高齢者等避難警戒レベル4 避難指示警戒レベル5 緊急安全確保	<ul style="list-style-type: none">テレビ、ラジオ市町村のHP市町村のメール通知サービス緊急速報メール 等
	【避難所の開設状況（市町村）】 <ul style="list-style-type: none">指定緊急避難場所や福祉避難所の開設状況	<ul style="list-style-type: none">テレビ・ラジオ市町村のHP市町村への電話問合せ 等
	道路の通行止め情報	<ul style="list-style-type: none">日本道路交通情報センターのHP 等
洪水	<ul style="list-style-type: none">洪水注意報、洪水警報大雨注意報、大雨警報、大雨特別警報キキクル（大雨・洪水警報の危険度分布）洪水予報氾濫注意情報、氾濫警戒情報氾濫危険情報、氾濫発生情報	<ul style="list-style-type: none">テレビ、ラジオ気象庁HP川の防災情報のHP
雨水 出 水	<ul style="list-style-type: none">大雨注意報、大雨警報、大雨特別警報雨水出水氾濫危険情報 （水位周知下水道において発表される情報）	<ul style="list-style-type: none">テレビ、ラジオ気象庁HP都道府県・市町村のHP市町村のメール通知サービス 等
高潮	<ul style="list-style-type: none">高潮注意報、高潮警報、高潮特別警報	<ul style="list-style-type: none">テレビ、ラジオ気象庁HP防災アプリ市町村のメール通知サービス 等

津波	<div><div><div>津波注意報、津波警報、大津波警報</div></div><div><div>テレビ、ラジオ</div><div>気象庁HP</div><div>防災アプリ</div><div>市町村のメール通知サービス 等</div></div></div>
----	--

情報伝達

	対象情報	主な入手先	伝達内容	情報伝達の流れ	
				発信者	情報伝達先
警戒レベル 1	早期注意情報	インターネット（気象庁HP）	大雨の警報級の可能性「高」が発表されました。災害への心構えを高める段階で	情報連絡班	施設職員
	事前休業のお知らせ	統括指揮者の判断を確認	XX日は、大雨が予想されていますので、施設を休業することになりました。	情報連絡班	利用者の家族
警戒レベル 2	職員への招集連絡	統括指揮者の判断を確認	大雨注意報が発表されましたので施設に参集してください。	情報連絡班	施設職員 避難支援協力者
	洪水注意報	インターネット（気象庁HP）	洪水注意報が発表されました。 注意体制をとる段階です。	情報連絡班	施設職員 避難支援協力者
	氾濫注意情報	インターネット（川の防災情報）	庄内川・矢田川に氾濫注意情報が発表されました。 注意体制をとる段階	情報連絡班	施設職員 避難支援協力者
	大雨注意報	インターネット（気象庁HP）	大雨注意報が発表されました。 注意体制をとる段階です。	情報連絡班	施設職員 避難支援協力者
警戒レベル 3	避難先の開設情報	市役所へ電話	避難先のXXXXは開設されています。	情報連絡班	市役所の担当部署
	避難開始の連絡	避難誘導班に確認	親愛保育園では、XX時XX分に避難を開始しました。	情報連絡班	施設職員 避難支援協力者
	洪水警報	インターネット（気象庁HP）	洪水警報が発表されました。 警戒体制をとる段階	情報連絡班	施設職員 避難支援協力者
	氾濫警戒情報	インターネット（川の防災情報）	庄内川・矢田川に氾濫警戒情報が発表さ	情報連絡班	施設職員 避難支援協力者

警戒レベル 4			れました。 警戒体制をとる段階		
	大雨警報	インターネット (気象庁HP)	大雨警報が発表されました。 警戒体制をとる段階	情報連絡班	施設職員 避難支援協力者
	避難指示	市役所からの電話	避難指示が発令されました。	情報連絡班	施設職員 避難支援協力者
	避難完了の連絡	避難誘導班に確認	親愛保育園では、 XX時XX分に避難を完了しました。	情報連絡班	市役所の担当部署
	氾濫危険情報	インターネット (川の防災情報)	庄内川・矢田川に氾濫危険情報が発表されました。 非常体制をとる段階	情報連絡班	施設職員 避難支援協力者
	土砂災害警戒情報	インターネット (気象庁HP)	土砂災害警戒情報が発表されました。 非常体制をとる段階です。	情報連絡班	施設職員 避難支援協力者

避難誘導

避難誘導

[記入例](#)

避難先、移動距離及び避難方法

避難場所及び屋内安全確保を図る場所は下表のとおりとする。また、悪天候の中の避難や、夜の避難は危険を伴うことから、建物が堅牢で家屋倒壊のおそれがなく、想定浸水深よりも高い避難場所がある場合には、屋内安全確保を図るものとする。また、津波の到達時間や利用者の健康状態等により避難場所への避難が困難な場合においても、建物が堅牢で家屋倒壊のおそれなく、想定浸水深（基準水位）よりも高い避難場所がある場合には、屋内安全確保を図るものとする。

洪水	避難先	移動距離	避難方法			移動に要する時間	避難開始基準	避難階
			徒歩	車両	その他機材			
系列施設や他の同種類施設			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0 台			階
指定緊急避難場所	成章小学校 (632 m) 洪水：矢田川（国管理） 津波：0.5～3.0m未満 高潮：3.0～5.0m未満 雨水出水：0.0～0.5m未満		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0 台	10分	警戒 レベル	3 階
近隣の安全な場所			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0 台			階
屋内安全確保	各屋上（園舎） 2F / 2	0 m	徒歩			0分	警戒 レベル	2 階
該当する災害リスク：0.5～3.0m未満（2階以上への避難が必要）								

雨水出水	避難先	移動距離	避難方法			移動に要する時間	避難開始基準	避難階
			徒歩	車両	その他機材			
系列施設や他の同種類施設			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0 台			階
指定緊急避難場所	成章小学校 (559 m) 洪水：矢田川（国管理） 津波：0.5～3.0m未満 高潮：3.0～5.0m未満 雨水出水：0.0～0.5m未満		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0 台	10分	警戒 レベル	3 階

近隣の安全な場所		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0 台				階
屋内安全確保	各屋上 (園舎 2F) / 2	0 m	徒歩		0分	警戒 レベル		2 階
該当する災害リスク：0.5～3.0m未満（2階以上への避難が必要）								

高潮	避難先	移動距離	避難方法			移動に要する時間	避難開始基準	避難階
			徒歩	車両	その他機材			
系列施設や他の同種類似施設			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0 台			階
指定緊急避難場所	成章小学校 (559 m) 洪水：矢田川（国管理） 津波：0.5～3.0m未満 高潮：3.0～5.0m未満 雨水出水：0.0～0.5m未満		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0 台	10分	警戒 レベル	3 階
近隣の安全な場所			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0 台			階
屋内安全確保	各屋上 (園舎 2F) / 2	0 m	徒歩			0分	警戒 レベル	2 階
該当する災害リスク：3.0～5.0m未満（3階以上への避難が必要）								

津波	避難先	移動距離	避難方法			移動に要する時間	避難開始基準	避難階
			徒歩	車両	その他機材			
系列施設や他の同種類似施設			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0 台			階
指定緊急避難場所	成章小学校 (611 m) 洪水：矢田川（国管理） 津波：0.5～3.0m未満 高潮：3.0～5.0m未満 雨水出水：0.0～0.5m未満		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0 台	10分	警戒 レベル	3 階
近隣の安全な場所			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0 台			階

以下に該当するか検討の上、屋内安全確保を選択するかどうかを慎重に判断する

- 家屋倒壊等氾濫想定区域、土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域、津波による浸水のおそれがある区域に存していないこと

- ・ 浸水しない居室があること
- ・ 一定期間浸水することにより生じる可能性がある支障を許容できること

緊急安全確保

急激に災害が切迫することにより（警戒レベル5 緊急安全確保の発出などが目安）、避難確保計画に定めた場所への避難を安全にできないような、過酷な事象に遭遇した場合は以下の場所に緊急的に移動する

※本行動は、災害が発生・切迫した段階での対処であり、本来は立ち退き避難をすべきだったが、避難し遅れた際にとる次善の行動である点に留意する。

避難経路

避難先までの避難経路は、【施設周辺の避難地図】 【施設建物内の避難経路図】 のとおりとする。避難先は、避難訓練等により避難できることを確かめ、必要に応じ見直しするものとする。

【施設周辺の避難地図】



【施設建物内の避難経路図】

画像ファイルが登録されていません

設備・備蓄

避難に必要な設備の整備

[記入例](#)

避難誘導の際に使用する設備等については、下表に示すとおりである。これらの設備等については、日頃からその維持管理に努めるものとする。

分類	設備等	数量	設置場所、保存場所
通常の設定	バギー	2	南園舎横

避難に必要な装備品や備蓄品の整備

避難に必要な装備品や備蓄品等の例については、下表に示すとおりである。これらの装備品や備蓄品等については、日頃からその維持管理に努めるものとする。

分類	装備品や備蓄品等	数量	設置場所、保存場所
情報収集・伝達	テレビ	1	職員室、廊下
	インターネットに接続したパソコンやタブレット端末	40	職員室、各教室
	ファックス	1	職員室
	携帯電話やスマートフォン	40	各教室
	電池や非常用電源	3	職員室、各園舎屋上
	ラジオ	20	教室、廊下
	携帯電話用バッテリー	3	各園舎屋上
	乾電池	50	職員室
	名簿（従業員・幼児・児童・生徒）	2	職員室、教室
	案内旗	15	教室
	ビブス	5	教室

避難誘導	懐中電灯	20 ^{△▽}	教室
	ハンドマイク	1 ^{△▽}	教室
	雨具	5 ^{△▽}	教室
	ライフジャケットやヘルメット	5 ^{△▽}	教室
	避難ルートを示したマップ	1 ^{△▽}	教室
	救急用品	1 ^{△▽}	職員室
	移動用の車両	0 ^{△▽}	
	携帯電話	40 ^{△▽}	各教室
	携帯電話用バッテリー	3 ^{△▽}	各園舎屋上
	拡声器	1 ^{△▽}	各教室
	乾電池	50 ^{△▽}	職員室
避難先	水や食糧（単位：日分）	50 ^{△▽}	屋上倉庫
	衛生用品や衣料品	50 ^{△▽}	屋上倉庫
	電池や携帯充電器	50 ^{△▽}	屋上倉庫
	寝具	300 ^{△▽}	屋上倉庫
	防寒具	300 ^{△▽}	屋上倉庫
	携帯トイレ	1 ^{△▽}	屋上倉庫
	おむつ	100 ^{△▽}	屋上倉庫
	おしりふき	5000 ^{△▽}	屋上倉庫
	おやつ	100 ^{△▽}	屋上倉庫
	おんぶひも	3 ^{△▽}	屋上倉庫
その他	ウェットティッシュ	5000 ^{△▽}	屋上倉庫
	ゴミ袋	1000 ^{△▽}	屋上倉庫

	タオル	300	屋上倉庫
--	-----	-----	------

防災教育及び訓練

防災教育及び訓練の実施に関する事項

[記入例](#)

防災教育及び訓練の年間計画

避難確保計画の作成＝防災体制の確立

実施予定時期



避難確保計画の周知

- 施設職員、幼児・児童・生徒や幼児・児童・生徒の家族、避難支援協力者に電子データなどで避難確保計画を共有し、周知する

4 月頃

施設職員、避難支援協力者への防災教育

- 水害・土砂災害の危険性や避難場所の確認
- 過去の被災経験や災害に対する知恵の伝承 等

5 月頃

5月も実施

幼児・児童・生徒、幼児・児童・生徒の家族への防災教育

- 水害・土砂災害の危険性や避難場所の確認
- 緊急時の対応等に関する保護者・家族等への説明 等

5 月頃



情報収集、情報伝達訓練

- 施設職員の緊急連絡網の試行
- 保護者・家族等への情報伝達手段（メール・電話等）の確認、情報伝達の試行等

8 月頃

5月も実施

